

成長期待企業 の イチオシ!

中小企業支援ネットひょうごは成長性を見込んだ企業を「成長期待企業」として選定し、複合的な支援を実施。頑張る企業が誇る製品を紹介します。

溶剤・粉体塗装

株式会社鳥井

平均年齢40歳 成長し続ける 塗装技能集団

鳥井洋介社長が祖父の興した塗装業の経営を任されたのは、大学卒業を目前に控えてのことでした。「大学教員になった父は経営に携わっておらず、残った職人から懇願されたのです。私自身、もともと自分で商売をしたいという思いがあって引き受けることにしました」。当時は大手1社からの受注に依存していましたが、そこからあらゆる塗装の仕事を引き受け、試行錯誤を重ねながら技術を向上させていきました。2008年のリーマン・ショックでは辛酸をなめましたが、共に苦労を経験した職人たちと手を携えて乗り切りました。

中でも転機となったのは大手電機メーカーの厳しい塗装品質基準をクリアしたことでした。塗装表面上の微細ごみレベルが0.5mm以下という、指で触っても分からない程度の平滑度が求められ、「焼き付けの窯に目に見えないちりをいかに寄せ付けないようにするか、あらゆる方法を試して半年がかりで達成しました」と言います。それによって周囲からの信頼度が格段に向上し、以降、毎年のように売り上げを伸ばしていきました。

鳥井社長が大切にしているのは「社員とその家族の幸せ」。会社の収支を公



新社屋の地鎮祭にて



岩手県宮古市に2017年に再建された球場のスコアボードの塗装も請け負いました

開し、利益の一定割合をボーナスとして支給することで社員のやる気を促し、「収入は業界平均の1.5倍～2倍を実現しており、その分、限られた時間で集中して働いてもらっています」。会社行事には必ず社員の家族も招待し、「子どもたちが入りたいと思える会社」を目指しているそうです。

現在、取引先は330社に、社員は16歳から77歳までの46人に増えました。平均年齢40歳。溶剤焼付塗装のほか、環境負荷の低い粉体焼付塗装にもいち早く取り組み、高速道路の各種装備品、工作機械などで高い評価を確立しています。「今後は塗装品質を高めるための下地処理に注力します」と話す鳥井社長。今夏にはJR尼崎駅の南側に新本社工場が完成する予定で、「自分が50歳になるまでの10年余りの間に、会社が永続できる体質を築きたい」と意気込みます。

◎株式会社鳥井の
溶剤・粉体塗装

株式会社鳥井 / 所在地: 尼崎市塚口町4-6-13 / 代表取締役社長: 鳥井洋介
事業内容: 溶剤焼付塗装、溶剤常温乾燥、粉体焼付塗装
TEL 06-6481-8518 / URL <https://www.torii-tosou.co.jp/>

編集後記

成長期待企業のイチオシで取り上げた(株)鳥井。塗装業界は後継者不足で廃業せざるを得ない企業が多い中で、39歳の鳥井社長は「ここで働きたい」と思わせる風土と待遇で人を呼び込み、量を追うのではなく利益を出せる企業体を目指しています。

JUMP

2020年4月号 令和2年3月30日発行
発行人: 赤木正明 編集人: 政辻孝克

明日へ飛躍する企業をサポート

ひょうご産業活性化センター通信

発行所 公益財団法人ひょうご産業活性化センター
神戸市中央区東川崎町1-8-4
神戸市産業振興センター1階・2階・7階

TEL 078-977-9070(代) URL <https://web.hyogo-iic.ne.jp/>